

中央公民館・勤青ホームだより

令和3年11月1日発行



長瀬町中央公民館・長瀬町勤労青少年ホーム

11月号

長瀬町大字野上下郷 3312 TEL:66-1800 FAX:66-1564 Email:koumin-k@town.nagatoro.saitama.jp



参加者募集中

団体名：自彊術の会

活動日：第1、第3水曜日 午前10時00分から午前11時30分まで

連絡先：会長代理 角田敏子 TEL090-2419-2913

会費：月額1,000円

その他：自彊術は、独自の呼吸法を取り入れ、全身を動かし、血管を若々しく保つことで動脈硬化の予防と改善に効果がある体操です。そして、何歳になってもできる体操です。この機会にぜひご参加ください。

- 受付開始は11月4日（木）から、ご来館・電話・FAX・Eメールなどの方法によりお申込みください。
受付時間は、午前9時00分から午後8時00分までです。
いずれの事業も公民館における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドラインを守りながら実施します。
また、感染状況によっては、中止または日程や内容を変更する場合がありますのでご了承ください。

お正月飾り講座

お正月様を迎えるため正月飾りを飾る家が多くありましたが、生活様式の変化などにより近年は少なくなってきました。稲わらを使ったお飾りの技術を習得し、古くから伝わる郷土の文化を引き継いでいこうとするものです。この機会にぜひご参加ください。

期 日 12月12日（日） 午前9時00分から正午まで

場 所 中央公民館 2階 会議室

講 師 野 口 清 先生

定 員 20名

参 加 費 300円（材料代として、当日、徴収しますので、
おつりのないよう準備願います。）

そ の 他 ・汚れても良い服装でご参加ください。
・わらを整形するため、ハサミをご持参ください。

申し込み 材料準備の都合上、12月5日（日）までにお申込みください。



製作予定作品

子ども図書館(クリスマス会)

期 日 12月18日(土) 午前10時00分から午前11時00分まで

場 所 中央公民館 2階 会議室

上 演 ポポの会

対 象 幼児、児童、保護者(幼児が参加する場合は、保護者同伴でご参加ください)

定 員 20名

参加費 無料

締切り 12月16日(木)

内 容 ・手あそび
・パネルシアター
・大型絵本の読み聞かせ
・ミニ人形劇

楽しいお話や
人形劇をご覧
ください！



ポポの会では、本の読み聞かせなど、一緒に活動していただける方を募集しています。詳しくは中央公民館までご連絡ください。

今月のカレンダー

日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
曜日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火
内 容	読書週間 十二月九日まで		文化の日					藤籠づくり教室 ジャズダンス教室 資料館							ジャズダンス教室 ながつみの城跡めぐり 講座(虎ヶ岡城)	

絵画(水彩)教室 絵画展

絵画(水彩)教室を受講された皆さんの作品展を開催します。

力作をぜひご覧ください。

絵画展を行いますので皆さんのお越しをお待ちします。

日時：11月 8日(月) 午前11時から

11月21日(日) 閉館まで

公民館開館時間内で観覧する

ことができます。

場所：中央公民館ロビー



県立熊谷図書館第4回配本

県立熊谷図書館のご協力により、小説や児童書などが約2カ月の周期で配本されています。

10月14日(木)に第4回の配本があり、

○小説等 40冊

○小学校低学年向け 40冊

○乳幼児向け 40冊

の図書が新しく入れ替わり貸出しを行っています。

今回は、12月9日(木)・2月10日(木)に配本を予定していますので、ご期待ください。

文芸
ながとろ

令和3年度版 第43号



長瀬町文化団体連合会

【文芸ながとろ】有償頒布のお知らせ

長瀬町文化団体連合会が『文芸ながとろ』令和3年度版第43号を発行しました。投稿者35名による「詩」「俳句」「書」「写真」「切り絵」「絵画」「短歌」「随筆」「川柳」など46点の力作が掲載されています。

長瀬町中央公民館窓口にて300円で好評発売中です。

この機会にぜひとも、お買い求めください。

絵画(水彩)教室



● 表現方法は自由です。

絵手紙で手づくり年賀状



● 柿の塗り方はこんな感じで...

ジャズダンス教室



● 1and 2and ...

公民館事業回想録

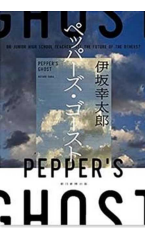
ながとろの城跡めぐり講座



● 鉢形城公園田山花袋碑見学

日曜日	17水	18木	19金	20土	21日	22月	23火	24水	25木	26金	27土	28日	29月	30火	
内容							勤労感謝の日					歩く(破嵐山) ちちぶのミアルプスを	藤籠つくり教室 資料館	月末休館日	

新刊図書のご案内

著者名・書籍名	内容紹介
佐藤 愛子 九十八歳。戦いやまず日は暮れず 断筆宣言をした「最後のエッセイ集」	 タイトルは、直木賞受賞作となった小説『戦いすんで日は暮れて』の本歌どり。世に出るきっかけになった代表作のひとつです。それから52年、最後となる本に『九十八歳。戦いやまず日は暮れず』と付けたのは、夫の莫大な借金は返したけれど、人生の戦いはやまず、今日も日は暮れていない。97年を生きてきた人生の実感です。愛子センセイが綴った、抱腹絶倒のエッセイ全21編！
伊坂 幸太郎 ペッパーズ・ゴースト 1年半ぶり新刊、長編としては2年3カ月ぶりとなる新刊	 少し不思議な力を持つ、中学校の国語教師・檀(だん)と、受持ちの女子生徒の書いている風変わりな小説原稿。生徒の些細な校則違反をきっかけに、檀先生は思わぬ出来事に巻き込まれていく。小説を読む楽しさ、面白さに満ちながら、うつむく人を明るい方へそっと連れ出す一大エンターテインメント長編。伊坂作品の魅力が惜しげもなくすべて詰め込まれた、作家生活20年超の集大成！
一栗 ライオン 二人の嘘 恋で終われば、この悲劇は起きなかった。	 判事・片陵礼子のキャリアには、微塵の汚点もなかった。そんな礼子はある男のことが気になって仕方がない。かつて懲役刑に処した元服役囚が近頃、裁判所の前に佇んでいるのだという。判決への不服申し立てなのか？公判資料を見返した礼子は、ある違和感を覚えて男のことを調べ始める。それによって二人の運命が思わぬ形で交わることになるとも知らずに……。
知念 実希人 硝子の塔の殺人 作家デビュー10周年 実業之日本社創業125周年記念作品。新たな代表作誕生！	 雪深き森で、燦然と輝く、硝子の塔。唯一無二の美しく巨大な尖塔だ。ミステリを愛する大富豪の呼びかけで、刑事、霊能者、小説家、料理人など一癖も二癖もあるゲストたちが招かれた。この館で次々と惨劇が起こる。散りばめられた伏線、読者への挑戦状、圧倒的リーダビリティ、そして、驚愕のラスト。著者初の本格ミステリ長編！
清水 晴木 さよならの向う側 さまざまな人々と案内人が織りなす、最後の再開を描いた感動小説	 「あなたが、最後に会いたい人は誰ですか」さよならの向こう側と呼ばれる場所にいた男、案内人はそう言った。人は亡くなった時、最後に一日だけ現世に戻って会いたい人に会える時間が与えられる。ただし、その中で会える人は、『あなたが死んだことをまだ知らない人だけ』。人は最後に大切な人に会いに行く。きっとどんな困難が待っていても、人はそれでも大切な人に会いに行く……。
黒沢 正則 『現政府ヲ転覆シ直二国会ヲ開ク革命ノ乱ナリ』 一資料で読み解く 秩父事件一	 明治17年、自由党の解党直後に、埼玉北部で蜂起した秩父困民党は、破竹の勢いを見せるもあえなく瓦解した。有利な戦いの最中に、本陣から離脱した総理・田代栄助はじめ、加藤織平、菊池貫平、井上伝蔵ら幹部たちが、逃走後、ひた隠しにした騒乱の真実とは何だったのか？秩父事件が残した膨大な資料を丹念に読み解き、その隠された歴史の真相に迫る、筆者渾身の研究書。 寄贈・黒沢正則 氏
なかや みわ そらまめくんのぼくのいちにち 大人気の『そらまめくん』の書き下ろし絵本	 今回はそらまめくんが愉快的仲間たちといっしょに楽しく過ごす1日を描き、その世界観・キャラクターの魅力がとてもよく伝わる1冊になっています。1枚1枚の絵がとても愛くるしく、また1日の中でいろいろなことが起こる展開の楽しさや、読後にホット安心できる構成などお子さんへの読み聞かせにもぴったりの作品。

編集後記： 11月といえば秋もいよいよ深まり紅葉もたけなわとなり、過ごしやすい秋から、風が冷たくなり、少しずつ冬の訪れを感じる時期となります。
 トイレ改修工事などでご迷惑をおかけすることありますが、ぜひ、公民館にも足を運んでみてください。